

社会福祉法人
多摩同協会
事務局本部

〒183-0042
東京都府中市武蔵台1-10-1
☎042-367-8801
☎042-367-8802
honbu@tama-dhk.or.jp
http://www.tama-dhk.or.jp/

あきる野市	きずな	☎042-596-0121 ☎042-596-0873 kizuna@tama-dhk.or.jp	●母子生活支援施設 網代ホームきずな
	たっち	〒183-0023 東京都府中市宮町1-50 くるる3階 ☎042-354-8700 ☎042-352-2524 touch@tama-dhk.or.jp	●府中市子ども家庭支援センター たっち ●府中市 ファミリー・サポート・センター
	しらとり	〒183-0042 東京都府中市武蔵台1-10-2 ☎042-367-8881 ☎042-367-8822 siratori@tama-dhk.or.jp	●子ども家庭支援センター しらとり
府中市	泉苑	〒183-0042 東京都府中市武蔵台1-10-4 ☎042-366-0080 ☎042-362-8460 izumi@tama-dhk.or.jp	●特別養護老人ホーム 信愛泉苑 ●高齢者在宅サービスセンター 泉苑ケアセンター ●府中市地域包括支援センター 泉苑 ●泉苑 居宅介護支援センター
	緑苑	〒183-0006 東京都府中市緑町1-39-3 ☎042-367-8080 ☎042-367-1012 midori@tama-dhk.or.jp	●養護老人ホーム 信愛寮 ●特別養護老人ホーム 信愛緑苑 ●府中市地域包括支援センター 緑苑
	あさひ苑	(府中市指定管理者) 〒183-0003 東京都府中市朝日町3-17-1 ☎042-369-0080 ☎042-365-4683 asahi@tama-dhk.or.jp	●府中市立特別養護老人ホーム あさひ苑 ●府中市立あさひ苑 高齢者在宅サービスセンター ●府中市地域包括支援センター あさひ苑 ●府中市あさひ苑 居宅介護支援事業所 ●あさひ苑 ホームヘルプサービス
	うらら多磨	〒183-0002 東京都府中市多磨町2-56-2	●府中市高齢者住宅 うらら多磨
神田事業所	かんだ連雀	〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-8-1 ☎03-3252-8815 ☎03-3252-8816 renjaku@tama-dhk.or.jp	●特別養護老人ホーム かんだ連雀 ●高齢者あんしんセンター神田 (地域包括支援センター) ●神田居宅介護支援センター ●かんだ連雀 高齢者在宅サービスセンター ●かんだ連雀 ホームヘルプサービス
	岩本町ほほえみプラザ	(高齢者複合施設) (千代田区指定管理者) 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-15-3 ☎03-5825-3407 ☎03-5825-3408 iwamoto@tama-dhk.or.jp	●千代田区立 岩本町高齢者在宅サービスセンター ●千代田区立 ケアハウスいわもと ●千代田区立 グループホームいわもと ●区民施設 多目的ホール、今川記念室

児童福祉施設

府中市

高齢者福祉施設

神田事業所

私たちは
家族を支援します

緑苑

- 養護老人ホーム 信愛寮
- 特別養護老人ホーム 信愛緑苑
- 府中市地域包括支援センター 緑苑

緑苑

京王線「府中駅」下車

- 徒歩 (約15分)
- 京王バス ①バス乗り場
武71「一本木経由 武蔵小金井駅南口」行き
「第二小前」下車 徒歩約2分
武73「学園通経由 武蔵小金井駅南口」行き
「ルミエール府中前」下車 徒歩約5分

JR中央線「武蔵小金井駅」下車

- 京王バス 南口②番乗り場
武73「学園通経由 府中駅」行き
「ルミエール府中前」下車 徒歩約5分
武71「一本木経由 府中駅」行き
「第二小前」下車 徒歩約2分





多摩同僚会と緑苑のあゆみ

- 昭和21年度 終戦直後、路頭に迷う母子の救済のため、西多摩郡五日市町（現あきる野市）に綱代母子寮を開設。
- 昭和28年度 綱代母子寮の姉妹寮として、白鳥寮を府中市に開設。
- 昭和35年度 白鳥寮の一棟を保護施設（養老施設）として信愛寮認可。定員27名。
- 昭和38年度 老人福祉法制定により養護老人ホーム信愛寮となる。定員142名。
- 昭和55年度 養護老人ホーム信愛寮、定員100名に変更。
- 平成6年度 養護老人ホーム信愛寮、府中市緑町に移転、定員50名。小規模特別養護老人ホーム信愛緑苑を併設、定員30名。自立支援ショートステイ4床（府中市委託事業）事業開始。
- 平成12年度 信愛緑苑、介護老人福祉施設として指定。緑苑居宅介護支援センター開設。
- 平成14年度 緑苑地域デイサービス（府中市委託事業）事業開始。
- 平成15年度 緑苑在宅介護支援センター（府中市委託事業）事業開始。
- 平成18年度 法人創立60周年。
- 平成23年度 地域包括支援センター緑苑（府中市委託事業）事業開始。特別養護老人ホーム信愛緑苑、従来型特養30名、ユニット型特養20名（2ユニット）、短期入所生活介護（予防含む）10名を増設。緑苑は、西館と東館の2棟建て、130名（信愛寮50名、信愛緑苑80名）の入所施設となる。

安心して自分らしい暮らしを 楽しむことができます。

府中駅にほど近い閑静な住宅街の中にあり、
やわらかな佇まいの「緑苑」は、サービス調整窓口となる
「府中市地域包括支援センター緑苑」と、
「養護老人ホーム信愛寮」「特別養護老人ホーム信愛緑苑」の
2つの入所施設からなる、住み慣れた街なかで
生活できることを目指した老人ホームです。



昭和35年、信愛寮は府中市武蔵台の白鳥寮（母子寮）の一角に養老施設として誕生、その後平成6年に現在の府中市緑町に新築・移転しました。

新施設「緑苑」は、養護老人ホームの入居者が、老いてなお、住み慣れた場所で親しい人たちと
いつまでも一緒に暮らせるようにと、特別養護老人ホームを併設しました。鉄筋コンクリート3階1棟建ての施設は、1階と3階が養護老人ホーム信愛寮、2階が特別養護老人ホーム信愛緑苑と

なっています。

平成24年には、高齢化著しい市内の状況に応えるべく、府中市内では初めてとなるユニット型を含む特別養護老人ホームの増設および在宅サービスの拡充を行い、これにより、現在の西館と東館の2棟となりました。増設した西館の1階には、防災拠点型地域交流スペースを構え、福祉・防災の拠点として、地域に開放しています。

最も困っている人々のいのちと生活を支えます

相談事業

地域包括支援センター

おおむね65歳以上の方や、ご家族のための総合相談窓口です。保健福祉サービスの紹介、福祉サービスの利用申込、介護の方法、福祉機器の利用方法などに関する相談や、日常生活上の困ったことや悩んでいること、どこに相談したらよいか分からないことなど、何でもお気軽にご相談ください。



在宅サービス

介護予防事業

元気な高齢者の方や、体力・気力の衰えが気になる方を対象に、介護予防の知識や実践のヒントを学ぶ講座を開催したり、おひとりおひとりのお体の状態に合わせた教室を紹介したりしています。



滞在サービス

ショートステイ (介護予防)短期入所生活介護

一時的に家庭での介護が受けられないときに、短期間施設に滞在していただき、介護や食事・入浴など日常生活上の支援を提供します。

自立支援ショートステイ

65歳以上の介護保険制度を利用していない方で、身の回りのことがご自分でできる方に、月7日間を限度に滞在いただき、健康管理や生活上のサポートを行います。



入所サービス

特別養護老人ホーム

65歳以上の要介護1～5の方で、ご自宅で介護を受けることが困難な方に入所いただき、介護や食事・入浴など日常生活上必要な支援を提供します。

養護老人ホーム

65歳以上で経済的及び環境的状况により、ご自宅での生活が困難な方に入居いただく生活の場です。健康管理や日常生活上のサポートを提供します。



安心できる設備が整った建物です。

建物のまわりをベランダで囲み、すべての部屋からベランダに直接出ることができ、防災上きわめて安全度の高い設計になっています。



憩いの空間



外観/正面玄関 やわらかな佇まいは、閑静な住宅街にとけこんでいます。



ロビー・事務所カウンター 土壁が印象的なロビーには、総合案内カウンターがあります。



廊下 東館に続く廊下には、プライバシーに配慮した相談室があります。

暮らしやすい空間



防災拠点型地域交流スペース 災害時、避難所として活用可能な多目的スペースです。



喫茶「グリーン茶房」 日用品も販売している喫茶は、毎日営業。地域の方もご利用いただけます。



(ユニット)キッチンまわり 家庭的な雰囲気のキッチンとリビング。やわらかな光があたかたかです。



居室 個室だけでなく多床室も壁仕切りを設け、個性の高い空間となっています。



浴室 一人の空間を大切に考えた浴室です。



庭園 新しい緑苑を象徴する、緑いっぱいの庭園です。



緑苑スタッフの声

地域に溶け込んだ施設を目指しています

府中駅の近く、閑静な住宅街の中にある緑苑。地域の中にある施設として、地域の皆さんと共に歩んできました。

「緑苑のイベントを地域の皆さんに楽しんでもらうだけでなく、祭りなどの地域活動にも積極的に参加しています」と話す相談員のTさん。5月には府中のお祭り「大国魂神社例大祭」、8月には緑苑での納涼祭、12月には緑苑での年忘れ紅白歌合戦などさまざまなイベントで地域との交流を深めています。

「大国魂神社例大祭では、緑苑にも子供神輿が

立ち寄り、利用者もスタッフも、子どもたちと一緒にになって“わっしょい！”とかけ声をかけ、とてもにぎやかなんです」と、介護員のMさん。

「12月には、地域の皆さんと利用者として、しめ縄を作ります。そのしめ縄は、好評なんです」と笑顔です。

「このような季節を通じた行事は、利用者も楽しみにしています。おかげで、地域の中で気軽に声を掛け合える関係ができました。

これからも、利用者の生活を地域の皆さんに支えていただき、地域にとけこんだ緑苑でありたいと思います」とTさんは話します。



緑苑ご利用者の声

職員と利用者との遠慮や気兼ねがないですね

緑苑に入ると、あちらこちらに花が生けてあって心が和みます。穏やかに暮らしていることにつながっているとのこと。

花を生け、その手入れに毎日余念がない井上さんは、信愛寮にお住まいになって25年。日課の生け花も、ある日職員から頼まれたことがきっかけだそうで、「役割があることが幸せよ」と謙遜されます。

そんな井上さんも、入所当日は緊張して「しゃちほこのよう」(笑)だったそうです。それでも、職員さんや利用者の方が皆親切でやさしく迎えてくれたことが、今こうし



「ここ(緑苑)は、職員と利用者との遠慮や気兼ねがないですね」と井上さん。

辛いことはなかったのかと尋ねますと、

「老人ホームなので、(お仲間と)お別れすることは仕方ない。でも、お見送りさせていただき、その方の分も一生懸命生きようと思っ、今日もお花を生けているのです」と、凛とした表情をされました。



法人の基本指針

私たち職員は、法人創設者中城イマ前理事長の4つの信念を基本的な指針とします。

- 1 利用者へ深い共感をもつ**
 - いたみを分かちあう共感
 - 相手の立場に立つ共感
- 2 地域の方々に感謝する**
 - 他者への感謝
 - 我以外みな我が師
 - 内部にあっては職員相互あるいはご利用者への「ありがとう」の気持ち
- 3 水、電気などの資源を大切に**
 - 自然を大切に
 - 環境を汚さない
 - 自然の恵み、資源を未来につなげる
- 4 常に防災を心がけ火を出さない**
 - 安心安全を常に心がける
 - 安全を脅かさない